



目次

- 1 ページ 新年度に寄せて
家族の思い
- 2 ページ 大切にしていること
- 3・4 ページ 楽しかったね
- 5 ページ 私たちの芸術作品
- 6 ページ ピュア・ハーツ アート展
私たち、これに夢中です
- 7 ページ あおのきクラブ
人事異動、寄贈物品 他



「おおきいおもがとれて、うれしかった！」おおぞら学園
であっぶる保育園の子どもたちがいもほりをしている様子。

第70号 令和4年4月

発行：社会福祉法人 千代福祉会

発行人：理事長 鈴木 邦夫

事務局：仙台市青葉区芋沢字畑前北62 電話 022(394)5206/FAX 022(394)5207

事業所：障害者支援施設 ますみ学園/おおぞら学園/清風園/あおば園、児童福祉施設 あっぶる保育園/あっぶる愛子保育園
共同生活援助事業所 わーぶ、障害者相談支援事業所 こねくと千代、多機能型事業所スペースせんだい

新年度に寄せて



社会福祉法人 千代福祉会
理事長 鈴木 邦夫

昨年末には、新型コロナウイルスの収束が見えたかに思っていたところ、年が明けるとオミクロンという新株が猛威を振るい、怯えた生活が続いております。

エッセンシャルワーカーと言われる、福祉施設に働く職員にとってはテレワークができないため、日常生活の自粛や感染防御の徹底をしながら、利用者の支援にあたっているところです。一方利用者の方には面会や外出の制限、諸行事の縮小または中止といった、我慢を強いてこのコロナ禍を乗り越える生活をしていただいております、一日も早

い収束を願っております。

さて、今年度もコロナ対策を継続しながら、事業計画を進めていかなければなりません。合わせて今年度から制度化された虐待防止委員会を設置し、利用者の人権を最大限尊重した支援に、より徹していかなければなりません。

虐待に関する研修や職員教育は勿論であります。常にストレスを抱えている職員のメンタルケアにも向き合わなければ、虐待の防止を図ることができないと思います。そのためには、職員の欠員の補充、支援技術の向上、職員の人間関係の充実、労働環境の見直し等々、課題が山積しており、これらを一つ一つ解決していかなければならないと思っており、今年度はその足掛かりの年にしたいと思います。

そして何よりも、新型コロナウイルスが一日でも早く収束し、利用者の皆さんや子供たちが、平常な生活に戻ることを願っております。

家族の思い



千代福祉会の施設や保育園を利用されているご家族、保護者の方から「施設や保育園に求めるもの」をテーマにコメントをいただきました。



清風園家族会会長 山田 初子さん

家族会の運営に日頃よりご支援ご協力を賜り、感謝申し上げます。

令和に入り新型コロナウイルス感染症が流行りだし、外出や法人の夏祭り、家族旅行など楽しい行事が出来なくなり、様々な行動制限を受け心が折れかかっている中、今度はウイルスの変異株が猛威を振っています。

集団生活の中、対応に限界もあると思いますが職員の皆さんが協力し、感染症対策を徹底した支援が行われていることに心より感謝しております。

施設も高齢化がすすみ車椅子利用者も増えており、コロナ禍の現在は今まで以上に職員の皆さんにご負担をおかけしていることと存じますが、これまで通り施設利用者に対する質の高いご支援の継続をしていただきますよう、心から願っております。



あっぷる愛子保育園保護者会会長
佐々木 辰也さん

まず、このような状況下で感染対策しながらの保育には気苦労が多々あるかと思いますが、毎日保育して頂きありがとうございます。

それも踏まえて、安全に遊ぶ環境を提供してくれることが保育園に一番求めている事ではないかと思います。そのことによって、親としては仕事に専念でき、子ども達にとっては体を目一杯動かすことで、多くのことを感じとってくれるのではないかと思います。

ですので、引き続き感染予防対策を含め子ども達の安全を第一によりしくお願い致します。

大切にしていること



ますみ学園 支援員 **菅原 麻実**

私が利用者支援で最も大切にしている事は『急がない・急がせない』です。日常から利用者さんとコミュニケーションをとりながら、情緒や体調面の把握と、話しやすい環境作りを心掛けていますが、会話をする中で、時々長い沈黙があります。その時は答えを急がず、自分の言葉で話し始めてくれるのを待つようにしています。答えるための選択肢を支援員が投げかけてしまうと、利用者さんは自分の考えを話さなくなる場合もあります。

自分の意見を話すということは、自分の意思を相手に伝える、または気持ちを表現する大きなチャンスだと私は考えています。これからも会話や日々の関わりを大切にし、声に耳を傾け、気持ちに寄り添える支援員でありたいと思います。

仕事をする上で大切にしていることは『コミュニケーション』です。相談支援では利用者さんから普段の生活や楽しみにしていること、これからの生活への希望を聞き取り、サービス等利用計画に反映させています。自分の思いをなかなか上手に伝えられない利用者さんもいらっしゃいますが、それぞれの気持ちに寄り添いながらより良いプランニングが出来ればと思っています。

利用者さんとの『コミュニケーション』だけではなく、上司や同僚、後輩との『コミュニケーション』も大事な時間です。仕事を円滑に進めるための報告や連絡、また業務に関する情報交換はもちろん重要ですが、他愛もない雑談でも大事な時間だと思っています。これからも『コミュニケーション』を通して人と向き合って仕事をしていきます。



こねくと千代 相談支援専門員 **澁谷 圭太**



あっぷる保育園 保育士 **大久 瑠奈**

私が大切にしていることは、『子どもたちと気持ちを共有すること』です。一緒に遊んで楽しい時は思い切り笑ったり、何かできた時には「やったね!」「ばんざい!」と喜んだり、悲しい悔しい時は「悲しかったよね」「嫌だったよね」としっかり言葉にもします。

子どもたちと過ごす中で、いろいろな気づきや、学ぶことがたくさんあります。こちらが笑いかけると、子どもたちも笑ってくれる…そんな反応を見て、私自身が思い切り楽しむことで子どもたちにも“楽しい”が伝わっているのだと感じました。なので、今日は疲れたなあなんて思った時は美味しいチョコを食べて早く寝る!

日々反省することはたくさんありますが、子どもたちの前ではいつでも元気に笑顔で過ごせるようにしていきます。

楽しかったね

日帰り旅行

清風園

9月10日
～アクアテラス錦ヶ丘～



ますみ学園

10月7、21日 石ノ森萬画館



おおぞら学園

11月2、9日
～うみの杜水族館～



あおば園

9月14日 ～松島～



いもほり



芋煮会

ますみ学園

10月29日



あっぱる保育園

11月5日

やきいも会



あおば園

10月15日

お楽しみ会

ますみ学園

11月16日



あっぱる愛子保育園

12月10日

クリスマス会

清風園

12月23日

ホテルメトロポリタン仙台



ますみ学園

12月23日

仙台ロイヤルパークホテル



おおぞら学園

12月21日 仙台ロイヤルパークホテル



あおば園

12月23日

仙台ロイヤルパークホテル

わーぷ

12月21日

ホテルニュー水戸屋



あっぱるフェスタミニ



あっぱる愛子保育園

12月18日

あっぱる保育園

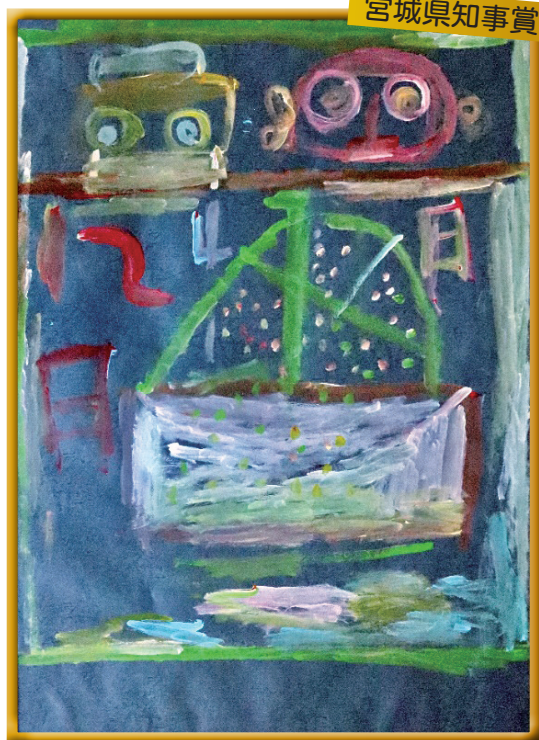
10月16日

あそぼう会



ピュア・ハーツ アート展

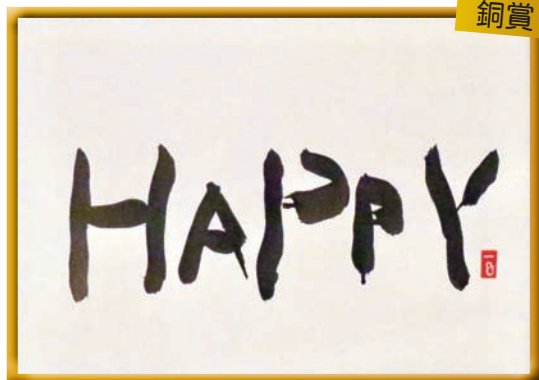
2月4日(金)から2月9日(水)まで、第25回ピュア・ハーツアート展がせんだいメディアテークで開催され、5名の方が入賞されました。



宮城県知事賞

絵画教室 佐藤 隆さん
「画レンダー★2022」

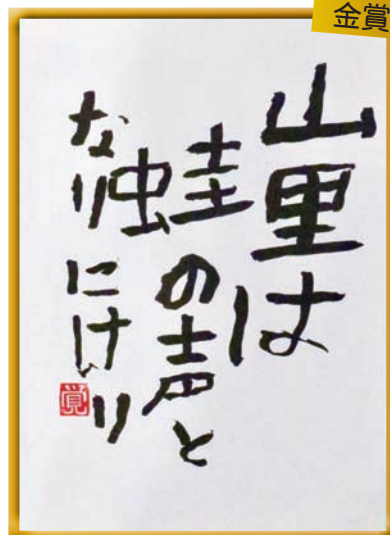
講評 心の動きを思い切りのよいタッチや色で表現した作品で、内容的にも深いものを感じる。画レンダーはカレンダーをもじったものか？だとしたらユーモアも感じ取れる。 評・渡辺雄彦



銅賞

書道クラブ 内野 一已さん
「HAPPY」

講評 とても素直な線が魅力的です。Tシャツや小物にプリントしたらとてもやさしいHAPPYを皆さんに分けてあげられそう。 評・加納鳴鳳



金賞

講評 左手で書くというのは思いのほか「力」が必要となります。押して筆を扱いながら安定した線に驚いています。快作です。 評・加納鳴鳳

書道クラブ 田口 寛さん
「良寛の句」



銀賞

清風園 小野寺 健三郎さん
写真「幾何学模様の灯り」

講評 三点の灯火を使って立体感と奥行を出しています。心癒やす情景に仕上げた感性は高く評価されます。 評・竹内 正



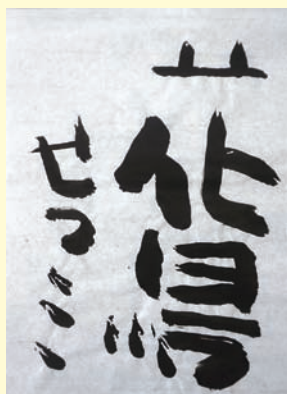
銅賞

陶芸教室 佐藤 由紀子さん
「花びん」

講評 陶芸の基本のひもづくりの技法を忠実に学び、素直な形の花びんを作り上げています。素朴な形の中に製作者の豊かな心を感じました。 評・浅野治志



わーぷ
齋藤 俊之さん
陶芸「無題」



あおば園
庄司 せつ子さん
書道「花鳥」



おおぞら学園
伊勢 幸雄さん
書道「中秋の名月」



清風園
中村 さやかさん
陶芸「花瓶」



ますみ学園 高橋 昇さん
絵画「定義山」



あっぷる愛子保育園 安藤 ひゅうま
工作「バーベキュー」



あっぷる保育園 相澤 せな
絵画「お山で焼き芋会」

私たち、これに夢中です

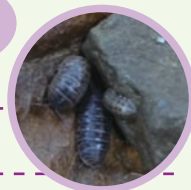
あっぷる保育園



すいか組（5歳児）ではコマを床で回すだけでなく、皿の上や手のひらで回そうと毎日練習をしている子どもがたくさんいます。回せた時の笑顔はとても輝いています。



ダンゴムシの飼育を
しています！



あっぷる愛子保育園

昨年の春にダンゴムシはどういうおうちに住むのか？調べてみようということで始めました。毎日、給食室からやさいの切れ端をもらいごはんをあげています。

また、赤ちゃんも生まれてみんなで大喜びした日もありました。ダンゴムシを観察して小さな変化にたくさん気がつく子どもたちです。



あおのきクラブ

ますみ学園のあおのきクラブでは年に2回、みちのく杜の湖畔公園、定義山、大倉ダム湖畔公園に場所を移して活動しています。豊かな自然、風景、季節を感じながらスケッチブックやカメラを手に取り、それぞれの感性で取り組んでいます。「ピュア・ハーツ アート展で入賞する！」「お部屋に飾って皆に見せる！」と思っても様々に毎回楽しく活動しており、今後も活動場所のリクエストを聞きながら取り組んでいきたいと思っています。



人事異動

○昇格

あおのき園 支援副主任 浜坂 美紀子

○異動

あおのき園 支援員 福島 愛喜

あっぱる保育園 保育士 庄子 紘平

〃 保育士 安江 萌依

〃 保育士 及川 也哉子

あっぱる愛子保育園 保育士 吉田 由華

わーぷ 支援員 加藤 尚子

○新規採用

ますみ学園 支援員 五十嵐 美緒

清風園 支援員 松田 佳悟

あっぱる保育園 保育士 田村 悠実

〃 保育士 相澤 千寿

〃	保育士	三浦	文嵩
あっぱる愛子保育園	臨時調理員	高崎	優花
〃	臨時調理員	岩渕	弘美
〃	パート保育士	高橋	ゆかり
〃	パート保育士	小野	津子
〃	パート保育士	中館	和子

○正規職員登用

あっぱる愛子保育園 保育士 岩渕 香織
(あっぱる愛子保育園臨時調理員)

寄贈物品

★株式会社ジャパンクリーン 様
敷き布団 枕カバー 利用者51名分 ますみ学園
★仙台環境開発株式会社 様
クリスマスケーキ
(各10ホール) 4施設



職員募集中!!

詳細はホームページで！

(<http://www.sendai-fukusi.org>)

千代福祉会



※求人に関するお問い合わせ

TEL 022-394-5206(法人本部)

受付時間:平日9:00~17:30

編集後記

第70号の「せんぷく」はいかがだったでしょうか。今号では働いている職員の“大切にしていること”を紹介させていただきました。今年度も楽しんで読んで頂けるような「せんぷく」を目指していきます。

